

平成 27 年度事業報告書

一般社団法人アスリートソサエティ

平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

■ 事業の成果

アスリートソサエティは設立から 6 年目を迎え、スポーツでアジアの国々と日本をつなぐプロジェクト「Sports Asia」の発足を始め、若手アスリートを対象としたリーダーシッププログラムを実施しました。前年度に引き続き、アスリートによる勉強会やサミット、小中学校へのアスリート派遣も継続しました。

6 月に「Sports Asia」第一弾の活動の報告会を行い、代表理事の為末がブータンオリンピック協会のスポーツ親善大使に就任した経緯や、ブータン国内トップクラスの若手アスリートに対して実施した陸上競技強化合宿の内容を報告しました。日本国内の若手アスリートに対しても、東京マラソン財団のスポーツレガシー事業プロジェクトにおいて、日本陸上競技連盟の「ダイヤモンドアスリート認定制度」の対象者に向けて、11 月より全 4 回にわたり世界でリーダーシップを発揮できるアスリートの育成を目指したプログラムを行いました。

全 3 回行った勉強会では、アスリートが社会で活躍していくためにも、ビジネスで活躍する方をお招きし、キャリアについてお話を伺いました。第 2 回東京スポーツサミットでは、トップアスリートを中心とした各分野におけるリーダーたちが集結し「2020 年までに日本のスポーツを盛り上げるための方策をスポーツ庁に提案しよう」と題して、議論しました。

今年度も文部科学省「地域を活用した学校丸ごと子どもの体力向上事業」として、小学校への 1 日アスリート先生や中学校へ部活動の指導を実施しました。アスリートを小中学校に派遣することで地元の小中学生がトップアスリートと触れられる機会を創出できました。

事業名	事業内容	内容	参加者数
アスリート 支援	アスリートの海外貢献	2015/06/04 Sports Asia「アスリートの海外貢献・ブータンでの実践を通して」	約 70 人
	アスリートによるサミット 東京スポーツサミット	2015/06/07 「2020 年までに日本のスポーツを盛り上げるための方策をスポーツ庁に提案しよう」をテーマについて話し合う場を提供	アスリート約 20 人
	アスリートのための勉強会	2015/08/10～2016/02/15（全 3 回） ビジネス界で活躍する方のキャリアについて学ぶ場を提供	アスリートを含む 約 15 人
	若手アスリートの育成	2015/11/23～2016/02/14（全 4 回） リーダーシッププログラムの提供	アスリート約 15 人
	小中学校への派遣 (アスリート派遣)	2015/04/01～2016/03/31 平成 27 年度文部科学省「地域を活用した学校丸ごと子どもの体力向上事業」として、小学校へのアスリート先生・中学校部活動での指導を実施	アスリート約 10 人